insource　insource デジタルアカデミー

ご提案資料

DXリテラシーアセスメント

サービス概要

Concept

世の中に、活躍できない人はいない

インソースのサービスは個々の「能力やスキル」だけではなく「特性（らしさ）」をとらえ、伸ばします。
多くの人材が活躍できるような人事戦略を遂行していくことが、長期的に組織が成長していく**エネルギーになる**と考えているからです。

もちろん選抜人材の育成も重要ですが、一人一人が何を感じて、何を思って、何を目指しているかも汲み取って、**すべての人材が、より活躍できるようなご支援**を目指しています。

Contents

1. はじめに

2. サービス概要

3. 設問内容

4. 分析結果サンプル

5. アセスメント結果別 おすすめ研修

参考資料

└ DXパートナー実績企業

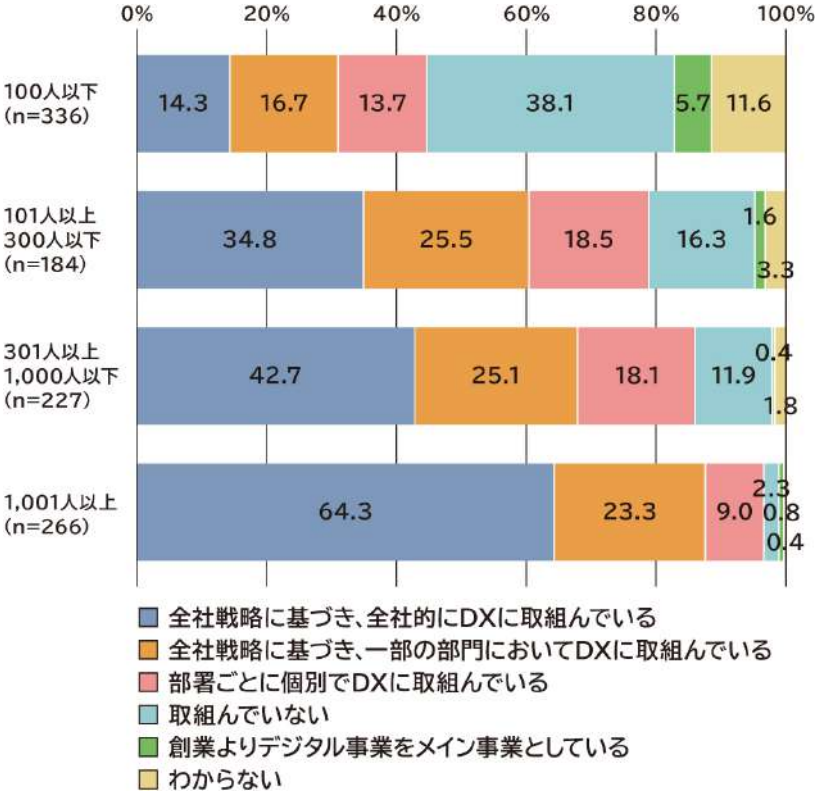
DX人財育成スマートパックの活用

その他アセスメントサービスのご紹介

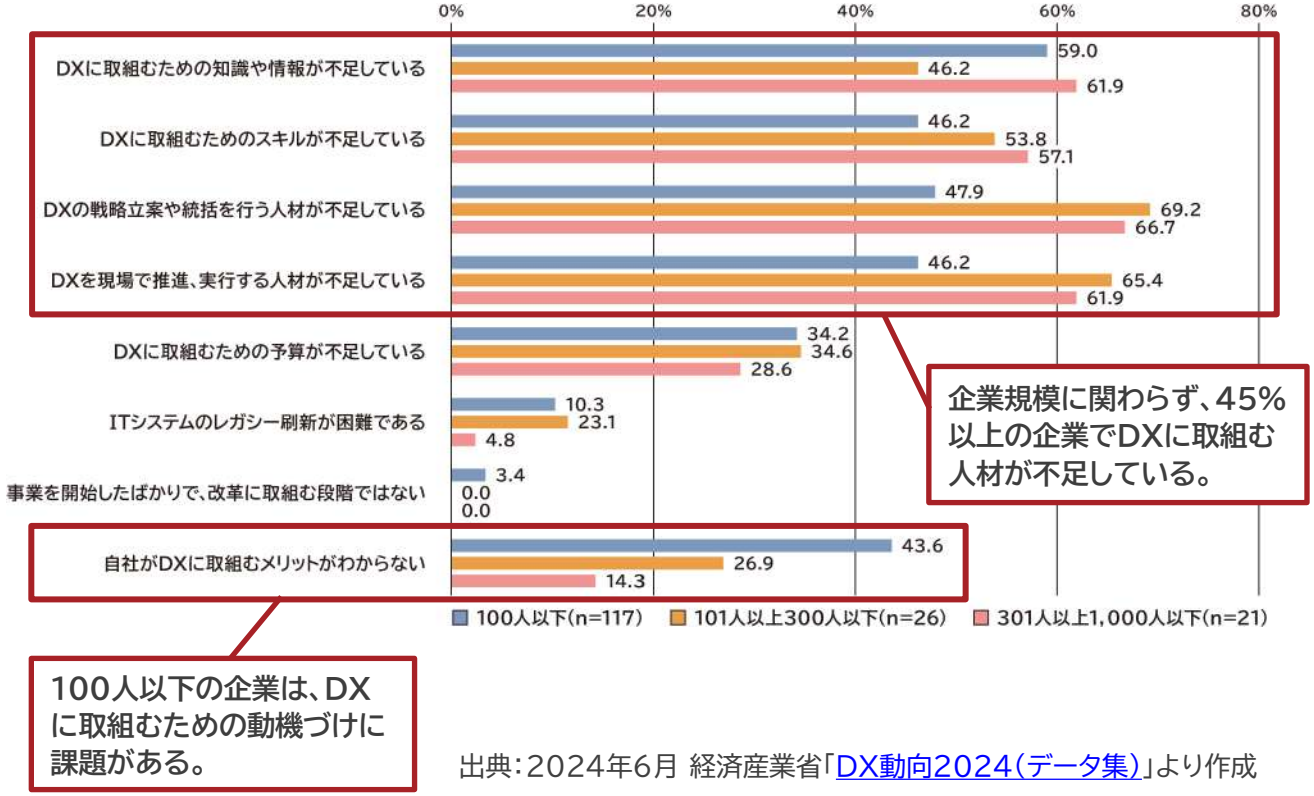
01. はじめに ～ＤＸの現状

多くの企業がデジタル人材育成を進める中で、社員の能力向上は道半ばです。

■ ＤＸの取組状況（従業員規模別）



■ ＤＸに取組まない理由（従業員規模別）



出典：2024年6月 経済産業省「DX動向2024（データ集）」より作成

ＤＸの取組状況は企業規模によって様々ですが、
共通して**ＤＸを推進する人材の不足は深刻**で、採用と育成の両軸において大きな課題となっています。

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

01. はじめに ～ＤＸリテラシー標準とは

ＤＸ推進を目指す組織にとって、経営層を含むすべての人材のマインドセットを変え、必要なリテラシーを身につけることは重要な課題です。当社のＤＸリテラシーアセスメントは、経産省「デジタルスキル標準」の「ＤＸリテラシー標準」に準拠したサービスで、ＤＸ推進の基盤となる組織内すべての人材のマインドセット・リテラシーの現状を客観的に評価します。

経済産業省×独立行政法人情報処理推進機構（IPA）で選定

デジタルスキル標準

全社員向け　ＤＸリテラシー標準

対象：すべてのビジネスパーソン（経営層含む）
内容：組織のＤＸ実現に向けて、
全員が身につけるべきスキルを定義

DX推進者向け　ＤＸ推進スキル標準

対象：専門性をもつＤＸ推進人材
内容：組織のＤＸを推進する人材の役割や、
習得すべきスキルを定義

本提案書のご紹介範囲

■ デジタルスキル標準とは

2022年12月に経済産業省と独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が共同で選定。組織のＤＸ推進に必要な人材の要件を整理したもので、ＤＸ人材育成・採用の指針ともいえる内容です。

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

02. サービス概要 ～本アセスメントの特長

■ 本アセスメントの特長

30分程度の時間で マインドとリテラシーも測定

経産省「DXリテラシー標準」を実状に合わせて改良し、知識向上を目指す方でも回答しやすい選択式で設問を作成。さらに、業務負担を抑え、集中力を維持しやすい適量の設計となっており、「全社員」や「全職員」に向けての導入が容易です。

社内のデジタル人材を 定量的に可視化

継続的に受検することでDXリテラシーの変化を把握し、DX施策の成果を定量的に測定できます。さらに、設問の半数は非デジタル要件である「DXマインド・スタンス」から出題されるため、DXにおいて重要な非IT部門のデジタル人材を選出することもできます。

オプション機能で貴社に合わせた カスタマイズが可能

回答結果を元に事業部・部署単位での組織診断レポート作成(P.12)、設問内容や、回答後の受検者に推奨される学習用動画・研修プログラムなど、貴社のご要望によりカスタマイズ可能です。

主な項目	開発コンセプト	デジタルと非デジタルの両面から、DXに必要な人材を選出する
	実施目的	デジタルの活用力と、DXへの意欲を社員ごとに数値化、今後の育成方針を立てる
	受検対象	全社員
	回答方法	Web上で受検
	測定項目／設問数	全10項目　50問　※「DXマインド・スタンス領域」と「DXリテラシー領域」を同程度の設問数で設計
	回答時間／回答方式	30分程度／3～4択問題
	評価の確認方法	回答後、受検者ごとに個人レポート(P.11)を表示。 設問の得点率で、各測定項目の評価と、全ての測定項目を合計した総合評価をA～Dの4段階で表す
	回答後の育成方法	評価別に各種研修をご用意

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

02. サービス概要 ～期待される効果など

■ ＤＸが進まない課題

社員のスキル・マインドを把握していないため、DX推進者を任命できない

自社の人的資源を把握できず、戦略的な人事・人材開発計画を組めない

リスキリングを促したいが、誰にどのような教育をすればよいか分からない

アセスメントを実施

DXの能力と熱意がある社員を選抜し事業戦略に組み込める

各社員の測定結果から育成方針の是非を確認・修正できる

個人レポート結果から、今後学ぶべき内容が明確になる

■ 測定領域

本アセスメントは2つの領域、「DXマインド・スタンス」と「DXリテラシー」で構成されています。

デジタル人材育成には、一般的にデータやデジタル技術の知識習得といった「ＤＸリテラシー」が重視されます。
しかし、実際にＤＸを行うには「ＤＸマインド・スタンス」で測定される**非デジタルの要件も必要**です。

DXリテラシー

- 社会変化へのデジタル対応の理解力
- データ活用と分析力
- デジタル技術理解力（AI・クラウド）、（システム関連）
- デジタル技術の利活用力
- セキュリティ、コンプライアンス

DXマインド・スタンス

- 変化への適応力
- コラボレーション力
- 実験を繰り返す力
- 問題発見・課題形成力
- 事実・データに基づく判断力

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

02. サービス概要 ～全体像、価格

■ 従来の研修実施までの流れ

上長

受講者を推薦

客観的なデータがないままの
選定になりがち

受講者

■ アセスメント価格

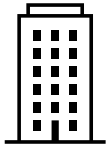
初期費用　0円

1名あたり1回実施ごとに　3,300円

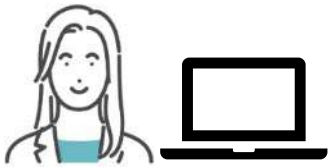
※カスタマイズは別途お見積り

■ 本アセスメントを実施

1. 貴社にて受検者を決定



2. アセスメント受検



3. 測定結果、学習用の推奨動画を確認

個別レポート

結果別おすすめ研修一覧

上長

管理者画面から各受検者の
結果を確認可能

4. 測定結果に応じた育成策を実施

insource　insource デジタルアカデミー

DXリテラシー領域
デジタル対応による社会変化の理解力が
B評価の研修例

測定項目	研修形態	研修名
デジタル対応による社会変化の理解力	公開講座	(半日研修)DXリテラシー向上研修
		(半日研修)DX理解研修
	動画	DXマインドセット:事例から学ぶビジネス創造～デジタル時代の発想を広げる

※表示価格はすべて税込みです

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

02. サービス概要 ～申込み方法

インソースの会員専用システム「WEBinsource」からお申込みください。　WEBinsourceについてはこちらから

1．WEBinsourceにログイン

2．ページ上部のメニューから「人材アセスメント」を選択

アセスメントというメニューをクリックすると商品一覧ページが開きます。一覧より「ＤＸリテラシーアセスメント」をお探しいただき、ご希望の商品をクリックしてください。

3．ご希望のサービスを「カートに入れる」

商品の詳細ページが開きます。
その後「カートに入れる」をクリックしてください。

4．申込手続きを進め、受検者情報などを入力する

申込手続きにお進みいただき、受検者情報や数量、お支払い情報などの必要な情報をご入力ください。
お申込み完了後、最短５営業日でアセスメント受検用のアカウントを発行いたします。

※表示価格はすべて税込みです

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

03. 設問内容 ～ＤＸリテラシー

ＤＸリテラシーとは、「デジタルの知識を業務で活かす力」のことです。ＤＸの主な目的である**業務改善・新規事業創出の遂行能力を測定**するため、次の項目を要素分解し設問を作成しています。

DXリテラシー標準		DXリテラシー	内容／設問数	測定要素
Why What	社会、顧客価値、競争環境の変化 社会におけるデータ、読む・説明する	**1. デジタル対応による社会変化の理解力**	デジタル社会に向け、DXの必要性や目的を理解している【5問】	・デジタル化による影響度の理解 ・デジタル社会への理解 ・顧客変化への理解 ・DXへの理解 ・データへの理解
What	データを扱う、データによって判断する	**2. データ活用と分析力**	データ分析の目的と流れを理解し、分析結果を報告できる【5問】	・データ分析の目的理解 ・データ収集の目的 ・データの前処理 ・データの可視化 ・仮説の見直し方 ・データの関係性 ・分析結果の報告方法 ・分析結果を踏まえた行動 ・データの共有方法
What	AI、クラウド	**3. デジタル技術理解力（AI・クラウド）**	AI・生成AI・クラウドの基本的な仕組み、システム・プロジェクト・IoT等の概要を理解している【5問】	・AIの仕組み ・生成AIの仕組み ・クラウドの仕組み ・システムの概要 ・プロジェクトの概要 ・IoTの概要
What	ハードウェア・ソフトウェア、ネットワーク	**3. デジタル技術理解力（システム関連）**		
How	データ・デジタル技術の活用事例、ツール利用	**4. デジタル技術の利活用力**	デジタル技術の特性を踏まえ活用できる業務を理解している【5問】	・情報処理 ・情報収集 ・情報共有 ・情報提供 ・業務効率化
How	セキュリティ、モラル、コンプライアンス	**5. セキュリティ、コンプライアンス**	デジタル導入に伴うリスクを把握し、対応策を検討できる【5問】	・セキュリティの3要素 ・セキュリティ対策 ・インターネットのリスク ・知的財産権 ・個人情報

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

03. 設問内容 ～ＤＸマインド・スタンス

マインドとは「経験から形成された思考パターン」、スタンスとは「業務への姿勢」を指します。
ＤＸに関する**諸問題の解決能力を測定**するため、次の項目を要素分解し設問を作成しています。

DXリテラシー標準	DXマインド・スタンス	内容／設問数	測定要素
変化への適応	**6. 変化への適応力**	現状維持に拘らず、社内外の変化を前向きに捉えられる【5問】	・環境変化へのストレス耐性 ・思考の変化 ・状況把握／行動の変化 ・新しい業務方法への適応 ・変化への主体性
コラボレーション	**7. コラボレーション力**	他部署や外部の協力会社と意見を重ね認識を合わせられる【5問】	・多様性の尊重 ・意見発信 ・ネットワーク形成 ・社内外の力学 ・言語化し伝える力 ・社内外との協働経験
反復的なアプローチ 柔軟な意思決定	**8. 実験を繰り返す力**	試行錯誤を繰り返して、解決への道筋を具体的に描ける【5問】	・業務方法のスタンス ・新業務へのレジリエンス ・リスクテイク ・試行錯誤 ・問い続ける志向 ・課題設定の習慣 ・試行錯誤した経験
常識にとらわれない発想 顧客・ユーザーへの共感	**9. 問題発見・課題形成力**	現状の疑問から、業務方法や自社商品の課題を発見できる【5問】	・現状に異議を唱える マインド①（問う力） ・現状に異議を唱える マインド②（改善志向） ・好奇心・探求心 ・関連付ける力 ・課題形成 ・業務改革の経験
事実に基づく判断	**10. 事実・データに基づく判断力**	事実とデータを元に考えを説明し、今後の方針を決定できる【5問】	・情報リソースの確保 ・事実の確認 ・データの確認 ・事実・データに基づく説明 ・事実・データに基づいた行動

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

03. 設問内容 ～回答画面

①Webにアクセス
※PC・タブレット可

②ログイン情報を入力

■回答状況について（各ボタンの説明）
・回答入力　課題・アンケート未回答の状態です。回答期限までにボタンを押して回答を入力してください。
・参照　回答いただいた内容を閲覧できます。

	回答期限	回答状況
	2024/05/09(木)	回答入力

③「回答入力」をクリックし設問に回答

4. 問題発見・課題形成力

＊ 4-2.仕事に取り組む際の姿勢や心掛けていることについて、自分の考えや行動に最も近いものを選んでください。

①組織がより良くなるためには、自部署に限らず他部署に関することも提言するよう心掛けている。
②組織にはそれぞれの部署や担当に応じた役割があるため、他部署に影響を及ぼさない範囲で、業務を改善するよう心掛けている。
③改善点を見つけても、組織としてのルールや業務手順に沿って業務を効率的に完遂させる方が自分には合っている。
④自身の業務やサービスがこれでよいのかを常に自問自答し、やり方を変えてもよいところ、変えるべきところを発見するよう心掛けている。

回答：

◉ ①
○ ②
○ ③
○ ④

■DXマインド・スタンス
業務への理解・姿勢を質問

＊ 4-6.今までを振り返り、問題を解決した経験について最もあてはまるものを選んでください。

①既存の業務や従来の思考や概念にとらわれず、新たな視点で既存業務やサービスを見直し、組織的な問題を解決した経験がある。
②既存の業務に異議を唱え、組織的な問題を解決した経験はない。
③新たな視点で既存業務やサービスを見直し、デジタル技術やデータを活用して組織的な問題を解決した経験がある。

経験を問う質問で
恣意的な回答を防止

7. データ活用と分析力

＊ 7-1.データの分析は必ず何らかの目的と仮説を基に行います。
売上や在庫状況から有効な分析結果を得るために、どの段階からデータの整理・分析・可視化の方法を考えておくべきか、次の中から正しい選択肢を選んでください。

①データを収集する前
②データを収集した後
③データの収集中
④データの収集時期は関係ない

■DXリテラシー
デジタルの知識・活用力を質問

一時保存　確認画面へ

④「確認画面へ」→「回答」をクリック

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

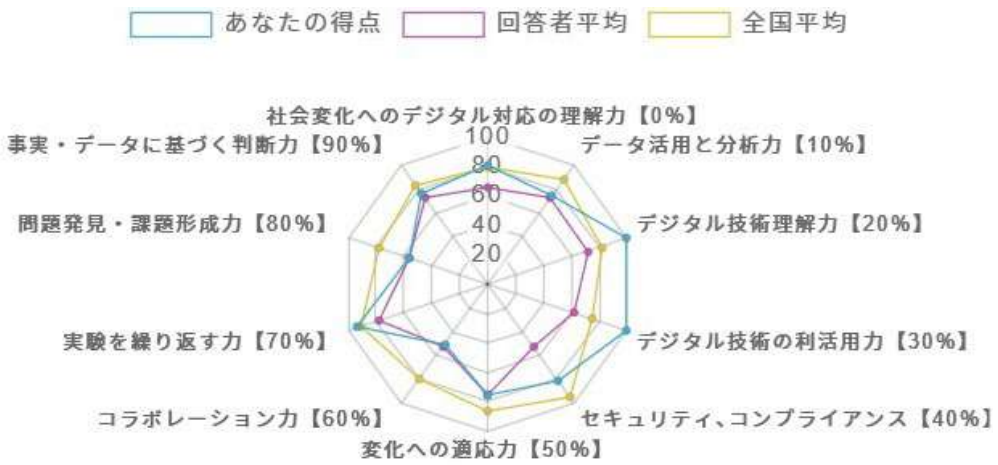
04. 分析結果サンプル

設問は2つの領域「DXマインド・スタンス」と「DXリテラシー」より25問ずつ出題されます。

■ 実施概要

回答方法	発行されたURLから回答
設問数など	設問数：50問、回答時間：30分程度、回答形式：選択式
分析内容	全体をふまえた総合評価と領域ごとの得点率・判定・コメント／平均との差異（レーダーチャート）／結果に基づいたおすすめ研修など

■ 回答者や全国平均との差異をレーダーチャートで出力



■ 個人レポート例

個人ごとに全項目の得点率と判定・コメントが出力されます（一部抜粋）

	得点率	判定	コメント
DXリテラシー	80.0%（全国平均：66.4%）	B	あなたはDXの価値を認識し、デジタル技術の導入や業務効率化への準備が進んでいます。今後は、既存のデータやシステムを活用し、より実践的なスキルを磨くことが重要です。
DXマインド・スタンス	56.0%（全国平均：69.6%）	D	あなたは変化への適応や柔軟な意思決定に課題を感じているかもしれません。現状維持の意識が強く、新しい情報や変化を業務に反映する機会が少ない可能性があります。デジタル時代では、変化を恐れず、失敗から学ぶ姿勢が求められます。今後は、デジタル活用や社内外のコラボレーションを意識し、柔軟な行動を心がけることで、キャリアの成長につなげられるでしょう。
総合	68.0%（全国平均：68.0%）	D	あなたはデジタル技術やデータへの感度が低く、新しい情報に対する敏感さが不足しています。 デジタルな情報を業務に組み込む姿勢やスタンスに課題があり、アイデアの発想に制約を感じている可能性があります。 デジタルの知識を積極的に取り入れ、業務に活かすための努力を重ねることで、デジタルへの感度を向上させることが重要でしょう。

変化への適応力【50%】（全国平均：86.5%）	得点率 75.0%	▼
コラボレーション力【60%】（全国平均：78.9%）	得点率 50.0%	▼
実験を繰り返す力【70%】（全国平均：90.9%）	得点率 93.8%	▲

正誤	設問	内容
○	No.1	[問題] あなたは、どちらの業務の進め方が得意ですか。あてはまるものを選んでください。 ①自分が取り組む業務に意味を見出し、「こうしたい」「こうすべきでは」という想いをセットしてから取り組むことの方が自分にはあっている。 ②自分で考えながら取り組むよりも、上司から言われたことやルールを踏まえて対応する方が自分にはあっている。 [回答] ① [正解] ② [解説]

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

04. 分析結果サンプル

アセスメント結果を活用した組織診断（オプション）

データの統計解析を行い、組織内の人材ポートフォリオにまとめてタイプ別に可視化いたします。
可視化できる対象は全組織だけでなく、部門や部単位などでも可能です。

■ 組織診断レポート例

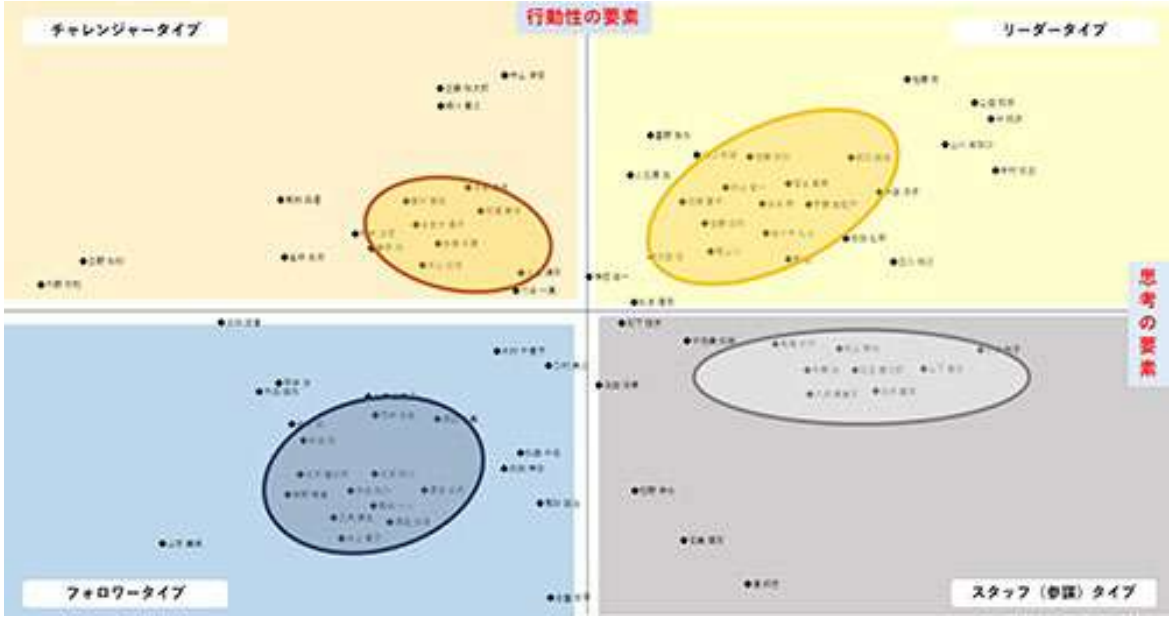
概　略

受検者の氏名をマトリクス表に記載し、誰がDXリーダーに適しているかが端的に分かる

効果一例

- ■ 4タイプの人材ごとに行うべき施策を明確に決められる
- ■ 部署の業務内容とDXへの関心度の相関関係を類推できる

今回のご提案では「DXマインド・スタンス」と「DXリテラシー」の傾向を軸にしたマトリクス表に受検者の氏名を記載するようなレポートを想定しております。



Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

05. アセスメント結果別 おすすめ研修

■ 各判定項目がB評価の研修例（一部抜粋）　公開講座：半日研修 18,300円～、動画：1週間レンタルプラン 990円／名～

測定項目	研修形態	研修名
デジタル対応による社会変化の理解力	公開講座	（半日研修）DXリテラシー向上研修
		（半日研修）DX理解研修
	動画	DXマインドセット：事例から学ぶビジネス創造～デジタル時代の発想を広げる
データ活用と分析力	公開講座	【データリテラシー醸成シリーズ】データ読解力向上研修
		【データリテラシー醸成シリーズ】データ活用力向上研修
		【データリテラシー醸成シリーズ】データ分析力向上研修
		【データリテラシー醸成シリーズ】データ収集力向上研修
	動画	ビジネス教養のためのデータ分析手法～Excelを操作し、可視化と統計の知識を学ぶ
		ビジネス教養のためのデータサイエンス入門
デジタル技術理解力（AI、クラウド）	公開講座	（半日研修）クラウド理解研修～セキュリティから基礎を固める
		ChatGPTを活用したビジネス文書研修～文書作成の新スタンダードを学ぶ
		（半日研修）業務効率化のためのChatGPT活用研修
		（半日研修）ChatGPT×Excel研修～身近なExcel業務から始めるAI活用
	動画	クラウド理解講座
		ChatGPT×Excel講座～Excel初級者でもAIの力で使いこなす
		業務効率化のためのChatGPT活用講座～資料作成やアイデア出しを高速化する
		ChatGPTを活用したビジネス文書講座～文書作成の新スタンダードを学ぶ

⋮

その他、結果別おすすめ研修はこちらから

※表示価格はすべて税込みです

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

06. ＤＸパートナー実績企業

ＤＸ人材育成パートナーとして、インソースグループは多くの組織に選ばれています。

■ プレスリリースを実施させていただいたお客さま

株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
みずほ証券株式会社
株式会社横浜銀行
共栄火災海上保険株式会社
全保連株式会社
MS&ADインターリスク総研株式会社
清水建設株式会社
前澤工業株式会社
第一工業製薬株式会社
株式会社レゾナック・ホールディングス
サッポロホールディングス株式会社
オザックス株式会社
ユアサ商事株式会社
株式会社横河ブリッジホールディングス
株式会社りゅうせきフロントライン
ナブテスコ株式会社
富士急行株式会社
九州旅客鉄道株式会社
東京都

ＤＸリテラシーアセスメント導入例

国立大学法人 九州大学

プレスリリース詳細は
こちらから

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

07. ＤＸ人財育成スマートパックの活用

公開講座が**最大50%割引！**受講すればするほどお得に
人財育成スマートパック(以下、スマートパック)とは、公開講座や動画・eラーニング教材、テキスト教材など、インソースの様々なサービスをお得にご利用いただける、ポイント制割引サービスです。
本アセスメントとDX人材育成でも使用可能です。

料金プラン	ポイント	販売価格	受講実質価格	値引率
パック5	500	115,000円	23,000円	12%
パック10	1,000	220,000円	22,000円	16%
パック25	2,500	537,500円	21,500円	18%
パック50	5,000	1,050,000円	21,000円	20%
パック100	10,000	2,000,000円	20,000円	24%
パック200	20,000	3,800,000円	19,000円	28%
パック500	50,000	8,500,000円	17,000円	35%
パック1000	100,000	15,000,000円	15,000円	43%
パック2000	200,000	26,000,000円	13,000円	50%

ポイントの有効期限

ポイントの有効期限は、**購入日から1年超の3月末日または9月末日まで**です。
ご契約後は、公開講座や動画等コンテンツから、ご自由に研修の企画ができるため、柔軟に人材育成を推進いただけます。また、追加購入については、パックの利用期間内であれば、お申込みいただいたプランの割引率にて、**100ポイント単位でいつでも追加購入**が可能です。

＜例:1200pt分購入したい＞
パック10(1000pt) ＋ パック10追加購入(200pt分)
¥220,000 ＋ ¥44,000(22,000／100pt×2) ＝
¥264,000

※金額は24年5月8日時点の情報です
※表示価格はすべて税込みです

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。

08. その他アセスメントサービスのご紹介

インソースグループでは、組織の様々なお悩みにお応えするアセスメントを各種ご用意しております。

対象者　全社員

価　格

初期費用：55,000円
スタンダードプラン：2,750円／名～
ライトプラン：2,310円／名～
エントリープラン：1,100円／名～

解決できるお悩み

■ 社員の業務やモチベーションに対する現状を把握
■ 組織としての課題やその原因を把握し、企業価値向上につながります。
■ 組織の方針や施策の浸透度を測ることができます。

対象者　全社員

価　格

初期費用：0円
5,500円／名

解決できるお悩み

■ 論理的思考力を客観的に評価し、部下が自身の論理的思考力の水準を見直す機会を提供します。

■ 仕事を分析して捉え、仮説・実施・検証のサイクルを回す組織風土づくりを支援。

対象者　管理職（候補者を含む）、リーダー職

価　格

初期費用：0円
16,500円／名～

解決できるお悩み

■ 管理職層のマネジメント実態を把握するために、複数の部下や同僚などから多面的な評価を集めることができます。

■ 次世代管理職やリーダー職向けの研修企画前のために、職場の現状や課題を把握することができます。

※表示価格はすべて税込みです

Copyright © Insource Co., Ltd. All rights reserved. 「insource」「Leaf」「Plants」「WEBinsource」「動画百貨店」の名称及びロゴは株式会社インソースの登録商標です。